

安全上のご注意ーはじめにお読みください

この「安全上のご注意」には、当社のオーディオ機器全般についての内容を記載しています。

説明項目の中には、本製品に該当しない内容が含まれている場合があります。

▼絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。

これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意文を無視して、誤った取り扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。



この表示の注意文を無視して、誤った取り扱いをすると、「傷害を負ったり物的損害が想定される」内容を示しています。

▼絵表示の説明

注意をうながす記号



一般的注意 感電 手を挟まれないよう注意

行為を禁止する記号



禁止 分解禁止 水場での使用禁止 接触禁止 ぬれ手禁止 水ぬれ禁止

行為を指示する記号



一般的指示 電源プラグを抜く

© 2011 JVC KENWOOD Corporation

GVT0345-001A
0911WMKMDWJMM



万一、次のような異常が発生したときはすぐに使用をやめる。



- ・煙が出ていたりへんなにおいがするとき
 - ・内部に水や異物が入ってしまったとき
 - ・落としたり、破損したとき
 - ・電源コードが傷んだとき(芯線の露出や断線など)
- すぐに電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。このような異常が発生したまま使用していると、火災や感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認してから販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



分解や改造をしない、カバーを外さない。
火災や感電の原因となります。内部の点検や修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。



風呂場やシャワー室では使用しない。
本機の中に水が入ると、火災や感電の原因となります。



本機の上に火のついたものを置かない。
火のついたローソクなどを置くと、火災の原因となります。



本機の中に物を入れない。
通風孔やディスク挿入口などから、金属物や燃えやすいものが入ると、火災や感電の原因となります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



表示された電源電圧以外で使用しない。
表示された電源電圧以外では、火災・感電の原因となります。本機を使用できるのは日本国内のみです。

This set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

△注意

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない。

電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。電源プラグを持って抜いてください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。

感電の原因となることがあります。

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く。

電源が切れているときでも本機には、わずかな電流が流れています。安全および節電のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。

置き場所に注意する。

次のような所に置くと、火災や感電の原因となることがあります。

- ・調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たる所
- ・湿気やほこりの多い所
- ・熱器具の近くなど高温になる所
- ・窓ぎわなど水滴の発生しやすい所

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない。

バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。

お手入れをするときは、電源プラグを抜く。

電源が切れているときでも本機には、わずかな電流が流れています。電源プラグがコンセントに接続されていると、感電の原因となることがあります。

移動するときは、接続したコードや電源プラグを抜く。

接続したまま移動すると、コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

電源プラグが容易に抜き差しできる空間を設ける。

- ・電源スイッチを切っただけでは機器は電源から完全に遮断されません。完全に遮断するには、電源プラグを抜いてください。

はじめから音量を上げすぎない。

突然大きな音が出て、スピーカーを破損したり、聴力障害の原因となることがあります。電源を切る前に音量(ボリューム)を下げておき、電源が入ってから徐々に上げてください。

電池を小さなお子様の手の届くところに置かない。

誤って飲み込む恐れがあります。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師と相談してください。

・この製品の機種銘板は本体の底面にあります。

欧州連合のリサイクルマークです。



3年に一度は内部の清掃を販売店に依頼する。

内部にほこりがたまつまま使用すると、火災の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。



可動部の作動中には無理な操作を加えない。

一つの動作が終了してから、次の操作に移ってください。誤動作や故障の原因となることがあります。



本機の上に重いものを置かない。

テレビなどの重い物や本機からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。



電池の取り扱いに注意する。

電池の取り扱いを誤ると、電池が破裂したり、液もれして、火災・けがや周囲を汚す原因となることがあります。次のこととに注意してください。

- ・指定以外の電池を使用しない
- ・電池のプラス(+)とマイナス(-)を間違えない
- ・電池のプラス(+)とマイナス(-)をショートさせない
- ・新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使用しない
- ・種類の違う電池と混ぜて使用しない
- ・電池を加熱しない
- ・分解しない
- ・火や水の中に入れない
- ・乾電池は充電しない
- ・長期間使わないときは、電池を取り出しておく

もし、電池が液もれをしてしまったときは、電池ケースについた液をよく拭きとってください。万一、もれた液体が身体についたときは、水でよく洗い流してください。使い終わった電池は、自治体の指示に従って廃棄してください。



ACアダプターの取り扱いに注意する。

火災や感電の原因となるため、

- ・付属のACアダプター以外は使用しないでください。
- ・付属のACアダプターを本機以外の機器には使用しないでください。



付属の電源コード以外は使用しない。

火災や感電の原因となることがあります。



付属の電源コードを本機以外には使用しない。

火災や感電の原因となることがあります。

保証とアフターサービス－必ずお読みください－

保証書

所定事項記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。保証期間はお買い上げの日より1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証書

出張修理

品名 オーディオ商品		製造番号	
型名 TH-LB3-B / TH-LB3-W / TH-LB2-B / TH-LB2-W / TH-LB1-B / TH-LB1-W			
お客様	お名前	ふりがな 様	
	ご住所	□□□□-□□□□ 電話 () -	
お買い上げ年月日		保証期間	お買い上げ日から
年	月	日	本体 1年間
お買い上げ店		住所・店名・電話	

お客様にご記入いただいた保証書は、保証期間中、およびその後の点検・サービス活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことを約束するものです。

1. 保証期間中、取扱説明書および本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無償修理または本体部の交換をさせていただきます。その際、当社の判断で再生部品を用いる場合があります。商品と本書をお買い上げの販売店にご持参ご提示のうえ、修理をご依頼ください。

2. 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または最寄りのサービス窓口にご相談ください。

3. 次のような場合は保証期間内でも有料修理にさせていただきます。

- (1) 本書のご提示がない場合。
 - (2) 本書に型名、製造番号、お買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名の記載がない場合。
 - (3) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (4) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷。
 - (5) 火災、地震、風水害、雷その他の天災地変、虫害、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、指定以外の使用電源(電圧・周波数)による故障および損傷。
 - (6) 不具合の原因が本製品以外(外部要因)による場合。
 - (7) 一般家庭用以外(例えば業務用などへの長時間使用および車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。
 - (8) 消耗品(電池など)の消耗。
 - (9) (持込修理対象商品の場合)
持込修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料はお客様負担とさせていただきます。また、出張修理を行なった場合には、出張料はお客様負担とさせていただきます。
 - (10) (出張修理対象商品の場合)
離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合は、出張に要する実費を申し受けます。
 - (11) 不注意、許可なしに行なった修正/改造、あるいは事前承諾を得ずに付加した部品またはインストールしたソフトウェア、ファームウェアが原因となって損傷が発生した場合。
4. この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって株式会社JVCケンウッドおよびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

■ この製品の製造時期は本体の底面に表示されています。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

ご相談窓口におけるお客様の個人情報につきましては、株式会社JVCケンウッドおよびJVCケンウッドグループ関係会社(以下、当社)にて、下記のとおり、お取り扱いいたします。

- ・お客様の個人情報は、お問い合わせの対応、修理およびその確認連絡に利用させていただきます。
- ・お客様の個人情報は、適切に管理し、当社が必要と判断する期間保管させていただきます。
- ・次の場合を除き、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。
 1. 上記利用目的のために、協力会社に業務委託する場合。当該協力会社に対しては、適切な管理と利用目的外の使用をさせない措置をとります。
 2. 法令に基づいて、司法、行政またはこれに類する機関から情報開示の要請を受けた場合。
- ・お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

使用上のご注意

本機の置き場所について

- 故障などを防止するために、次のような場所には置かないでください。
- ・湿気やほこりの多い所
 - ・熱器具の近く
 - ・風通しの悪い狭い所
 - ・極端に寒い所
 - ・他のアンプ、チューナーのそば
 - ・磁気を発生する所
 - ・バランスの悪い不安定な所
 - ・OA機器やけい光灯のすぐそば
 - ・直射日光の当たる所
 - ・振動の激しい所

ご注意

本機の使用環境温度は、5°C～35°Cです。この範囲外の温度で使用すると、正しく動作しなかったり故障の原因となることがあります。

露、水滴がついたら

次のようなとき、本機内部のレンズに露、水滴が付いて正しく再生できない場合があります。

- ・暖房を始めた直後
- ・湯気や湿気の多いところに置いてあるとき
- ・寒い所から急に暖かい部屋に移動したとき

このようなときは、電源を入れたまま約1～2時間待ってから、ご使用ください。

データのお取り扱いについて

- ・本機の故障または不測の事態などにより、再生において利用の機会を逸したために発生した損害などの補償については、ご容赦ください。大切なデータはパソコンなどにバックアップを取っておくことをお勧めします。
- ・本機と接続機器間での再生のときに、データの消失または破損が生じた場合の補償はご容赦ください。

本体の清掃

パネル操作面が汚れたら柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは、水で布をしめらすか、中性洗剤を少し布に付けてふき、あとからからぶきしてください。

ご注意

シンナーやベンジン、アルコールなどの化学薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。変色したり表面の仕上げをいためことがあります。

ステレオを聞くときのエチケット

ヘッドホンをご使用になるときには、耳を刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。



ステレオで音楽をお楽しみになるときは、隣近所に迷惑がかからないような音量でお聞きください。

特に、夜は小さな音でも周囲によく通るもので、窓を開めたりヘッドホンをご使用になるなどお互いに気を配り、快い生活环境を守りましょう。

このマークは音のエチケットのシンボルマークです。

ご相談や修理は

製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談
ビクターサービスエンジニアリング株式会社

お買い物相談や製品についての全般的なご相談
JVCケンウッドカスタマーサポートセンター

別紙のサービス窓口案内をご覧ください。

0120-2727-87

携帯電話・PHS・一部のIP電話・

FAXなどからのご利用は

電話 (045) 450-8950

FAX (045) 450-2308

〒221-0022 横浜市神奈川区守屋町 3-12

●ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについては、左記をご覧ください。

ホームページ <http://www3.jvckenwood.com/>

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 横浜市神奈川区守屋町3-12

日本ビクター、ケンウッド、J&Kカーエレクトロニクス、JVCケンウッドの4社は合併し、株式会社JVCケンウッドになりました。